



146

13
1961
146



高麗重肌者八丈

| |
|------|
| 漢146 |
| 1961 |
| 124 |

13
1961
146



叙

昔カボ子ヤ變くトウナスとあり。今又トウ
 ナス化く本魚とある。因こ此の如く也と把つ獄
 忽と極く樂とあり。唯し其の源を深く見る光をあらはす縁
 陸を入る際に此の別座をあらはす。佛の形も之を今何某
 同く其の先の心をあらはすとはいふ可し。今何某
 其の佛説法の一冊ののづかのの煙をあらはすをはら
 のを此の世界のの作ののの方をあらはす。是正真
 ひを此の世界のの四千年の光をあらはす。是正真
 上の右の通をあらはす。鳴の呼をあらはす。是正真

山東京傳述



